

ふるさとの家

furusato-huis



Newsletter vol.2 24 December 2021

コロナ感染が続く中、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。今回「ふるさとの家」プロジェクトのニュースレターの第2版を出せることになりました。

その後の経過

2021年7月に「ふるさとの家」プロジェクトが財団（Stichting）として正式にオランダ商工会議所に登記しました。こうして、我々のプロジェクトチームは市や公の団体と公にセッションや話し合いをすることができるようになりました。集合住宅+日本文化を基盤としたマルチカルチャーを発信できる場所の建設に向け誠意邁進していきます。

Stichting Furusato Huis Project

代表：河南笑子、副代表：Miechel Bouquet、書記：長田幾子、会計：高橋真由美

しかし、このメンバーのみの力では、このプロジェクトは実現しません。これから「ふるさとの家」設立まで長い道のりとなりますが、皆様のご協力をお願いいたします。このニューズレターの最後に、現在必要としているお手伝いの詳細を記載しています。

Museum Het Schip との交流

2021年7月に引き続き、9月28日に Museum Het Schip の館長である Alice さんのご好意で、Museum のお部屋を使い、勉強会を開催しました。「ふるさとの家」設立に当たり、何を考えていくことが重要であるかを多様な面から学ぶためのゲームセッションです。共同体の在り方、プライバシー、必要設備、運営方法、組織体制、安全性などどのような要素が絡んでくるのか、住人または運営者などの異なった立場から考えたとき、その立場によって様々な考え方があることなど、ふるさとの家の実現化において考えなければならないことを、客観的に見ていくことを学びました。

Groningen の集合住宅見学

9月30日には Groningen 市の建設中の集合住宅「Ebbingehof」¹と市の郊外にある Kloosteren Buren² 村にある集合住宅を見学に行ってきました。どちらも大変興味のあるプロジェクトです。

「Ebbingehof」は来る12月に完成予定で、またセメントの壁がむき出しでした。ここは吉良森子氏が設計されました。入居予定者は皆さん顔見知りの方々と、芸術家の人たちが多いそうです。バリアフリーのお部屋は大中小と分かれており一階には、共同で利用できる大きな部屋も用意されています。また、大きな中庭と回廊で住民が繋がることができます。そしてその地下は大きな駐車場になっており、付近の道路は車が入れないようにしています。

¹ <https://www.ebbingehof.nl/>

² <https://www.kloosterenburen.nl/>



Klooster en Buren 村の集合住宅は、高齢者施設（老人ホーム）跡を、ある団体が集合住宅に作り変え、入居者が、全て自分たちで運営しています。階下は Kinderopvang やお店として使用され、ハンディーキャップのある入居者の方々は、このような場所で色々な職場・仕事を持ち、これらを彼らの収入にしています。



日蘭ネット会員向けワークショップ

10月は、コロナ規制が少し緩和されたことから、日蘭ネット会員向けにオンライン及び対面で、「ふるさとの家」のプロジェクトの概要を説明しながらワークショップを行いました。様々な意見が飛び交い、有意義な機会であったとともに、「ふるさとの家」のような場所の必要性を改めて強く感じました。



GWL-Terreinにある集合住宅の見学

11月の7日、アムステルダムの西にある昔の給水塔及び水道場跡地に作られた住宅街（GWL-Terrein³）の一角にある、集合住宅（Woongmeenschap）を見学しました。28人ほどが住むアパートで、グランドフロアに集会所のような機能を持つ大きな部屋がある4階建ての建物です。アパート自体は個々に独立しており普通のアパートと変わりはありませんが、毎週のコーヒータイムや夕食会などがあり、住人同士のコンタクトを大切にしたいという思いを持った人たちだけが入居しています。



³ [GWL Terrein Amsterdam \(gwl-terrein.nl\)](http://gwl-terrein.nl)

ヘルプ募集

現在、次のようなことを手伝ってくれる人を探しています。

- ワークショップなど企画する際のアドミニストレーション
- ウェブサイトの更新
- Face Book の作成及び更新
- ニュースレター及びウェブサイトの日本語からオランダ語への翻訳

詳細については、Furusatohuis@gmail.com までご連絡ください。

では、皆さま、良い年末年始をお迎えください。

Stichting Furusato Huis Project 代表 河南笑子

ご意見・ご感想などありましたら、お気軽にご連絡ください。

このニュースレターを転載をされる場合、事前にご連絡をお願いいたします。

Stichting Furusatohuis Project
Furusatohuis@gmail.com